BOSE®

OWNER'S MANUAL

パワーアンプ内蔵スピーカー

メディア・メイト
Media Mate

この度はボーズ「メディア・メイト」マルチメディア用スピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管しておくことをおすすめします。

メディア・メイト
取扱説明書

目次

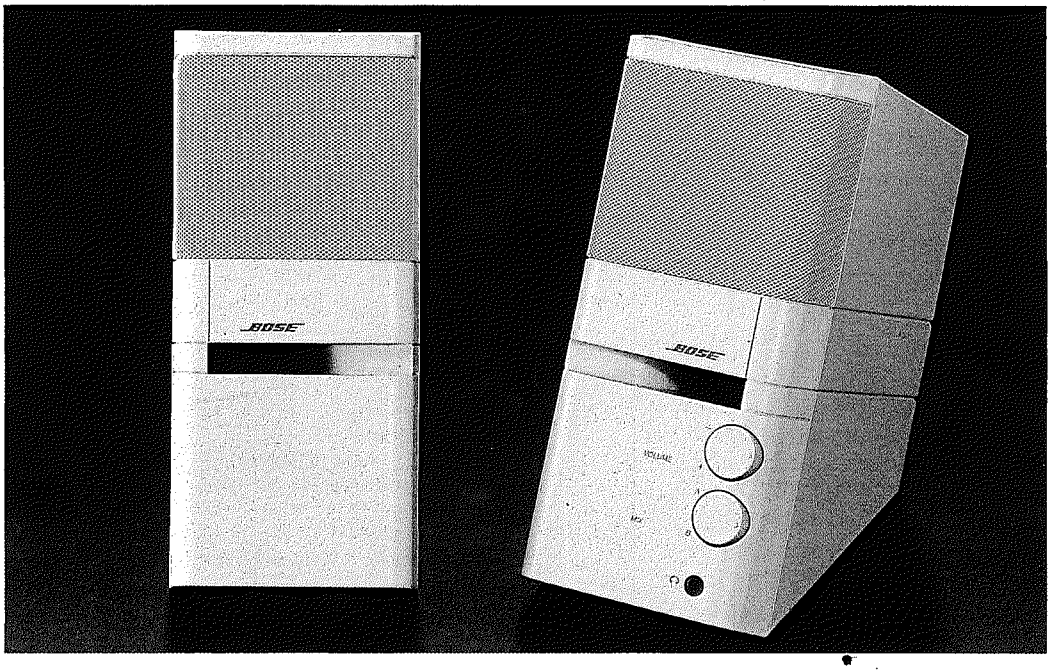
安全のために
- ご使用になる前に……2
- 特　長……3
- 本体のお手入れについて……3
- 開梱時のご注意（付属品について）……3

名　称
- 各部の名称および機能　背面パネル……4
- 各部の名称および機能　前面パネル……4

準　備
- 設置例……5
- 外部機器との接続のしかた……5

共通操作
- 音量調整のしかた……6
- A/B 系統の音声ミックスのしかた……6
- ヘッドホンを使って楽しむとき……6

その他
- 付属品の使い方……7
- 故障かな?と思ったら……7
- 仕　様……裏表紙
- 保　証……裏表紙



※説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。

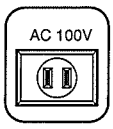
ご使用になる前に 安全にご使用いただくためにこのページは必ずお読みください。

※この商品は、構造上スピーカーのグリルをはずすことができません。グリルが破損しますので無理な力を加えないでください。

設置上の注意

次のような場所には設置しないでください。性能の劣化、故障や感電事故の原因および火災の原因になります。

- ●直射日光の当たる場所。
- ●暖房器具の近くや空調の吹き出し口などの高温になる場所。または高温になる物の上。
- ●投光照明機などの発熱物の近くの場所。
- ●極端に寒い場所。
- ●湿気や水分のある場所、プール、浴室などの湿気の多い場所。
- ●屋外や直接水のかかるところ。
- ●潮風の直接当たるところ。
- ●風通しが悪く、ホコリの多い場所。
- ●振動や傾斜のある不安定な場所。
- ●石油化学製品（ビニール、ポリエステル、プラスチックなど）やゴム製品で巻いたり、被せたり、下に敷いたり直接触れないようにしてください。
- ●通常の生活環境と大きく異なる場所。



100V交流(AC)電源で

- ●この製品は100V専用です。クーラーなどの200V電源には絶対接続しないでください。故障や火災の原因になり、危険です。また、直流（DC）電源ではご使用になれません。
- ●この製品は国内専用仕様です。海外や電源電圧の違うところでは、ご使用になれません。ご使用になった場合感電事故の原因および火災の原因になりますのでご注意ください。

ACパワーパックについて

- ●コードの断線やショートを防ぐため、ACパワーパックをコンセントから抜くときは、必ずACパワーパックをもって抜いてください。

- ●濡れた手でプラグの抜き差しを行なうと感電する危険がありますので、絶対おやめください。
- ●電源コードの上に重いものを置いたり、ケーブルに傷を付けたりしますとコードが断線したりショートして火災の原因となる場合がありますのでコードをつぶしたり傷つけたりしないようにご注意ください。

- ●長期間ご使用にならないときは、本機のACパワーパックをコンセントから抜いてください。

あなたが放送やCD、テープ、又はビデオディスクや市販のソフトから録音や録画したものは、個人として楽しむはかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

内部を開けないで

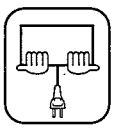
- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

内部に異物を落とさない

- ●内部に燃えやすいものや、ヘアピン、硬貨などの金属片などが入った場合、また、誤って水などの液体がかかった場合は、ACパワーパックをコンセントから抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

シンナーなどで拭かないで

- ●製品は、ときどき柔らかい布でからぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。



セットを移動するとき

- ●セットを移動するときは、接続しているコードや電源コードの断線やショートを防ぐため他の機器との接続コードを取り外し、ACパワーパックをコンセントから抜いて動かしてください。

他の機器と接続するとき

- ●他の機器と接続するときは、各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、セットのボリュームを絞ってから行なってください。

落雷に対する注意

- ●落雷などのおそれがあるときは、コンセントからACパワーパックを抜き取ってください。

無理な力は加えない

- ●スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

音のエチケット

- ●音量は時や場所に応じて適度な大きさに調整してください。特に、静かな夜間は小さな音でも通りやすいものです。

※スピーカーの防磁について

このスピーカーは、シールド方式による低磁束漏洩になっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

特　長

小音量時でもバランスのとれた音を生みだす、“PsychoAcoustically Processed” 回路

●人間の耳は音量が小さくなるにしたがって、周波数によって聞こえにくくなる帯域があります。このため、大きな音では自然に聞こえる再生音も、小音量になると周波数ごとの音のバランスが崩れ、もの足りない音になってしまいます。そんな人間の聴覚を研究し、どんな再生レベルでも　聴感上もっとも自然な周波数バランスに聞こえるよう、常に自動的にコントロールします。

低磁束漏洩（シールド方式）

●スピーカーはシールド方式の低磁束漏洩タイプです。コンピュータ・モニターやテレビなどのブラウン管に近接させても色ムラなどが起きにくくなっています。

スペーシャスネス・コントローラー内蔵

●スペーシャスネス・コントローラーにより、本機に入力される信号がモノラル音源であっても奥行きや広がりのある音場空間を再生します。

ソースミキサー内蔵

●2系統の音源を自由にミックスすることができます。コンピュータで作業をしながらBGM代わりに他のオーディオ機器からの音声を楽しむことができます。

2系統の入力端子を装備

●2系統の入力端子を備えていますので、片方の入力をコンピュータの音声出力端子に接続し、もう片方を他のオーディオ機器に接属するなどの使い方ができます。

それでは本取扱説明書を良くお読み頂き、メディアメイト・スピーカーを正しくセットしてその性能を存分にお楽しみください。

本体のお手入れについて

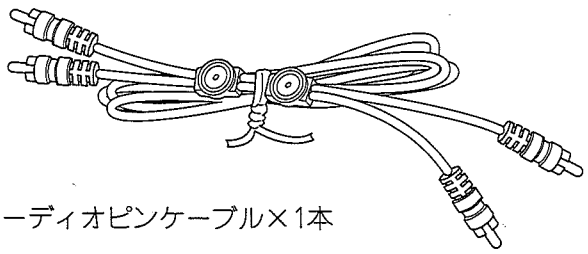
通常は、やわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときには、中性洗剤を水で薄めた液にやわらかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

開梱時のご注意

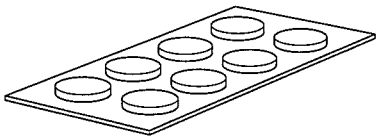
カートンケースとパッキング類は、輸送用として後日使用する場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。

付属品を確認してください

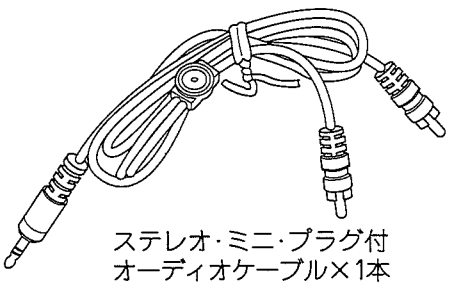
（付属品の使い方は 7 ページをご参照ください）



オーディオピンケーブル×1本



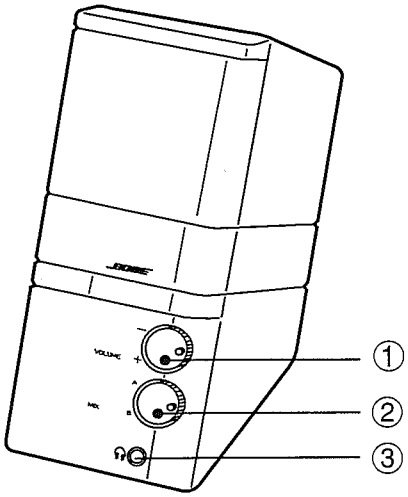
ゴム脚×1セット

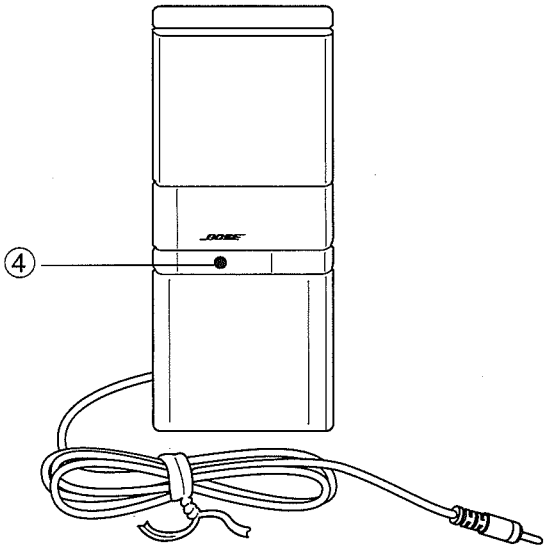


ステレオ・ミニ・プラグ付
オーディオケーブル×1本

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買上になった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。

各部の名称および機能 前面パネル





①VOLUME（ボリューム）

時計方向に回すと音が大きくなり反時計方向にまわすと音量が小さくなります。

②ソース・ミキサーつまみ

背面入力端子A、Bから入力される音のバランスを調整します。

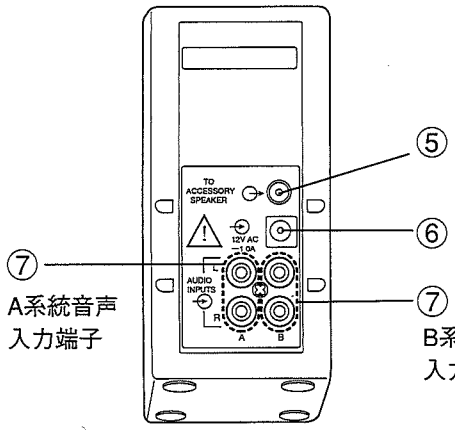
③ヘッドホン入力端子

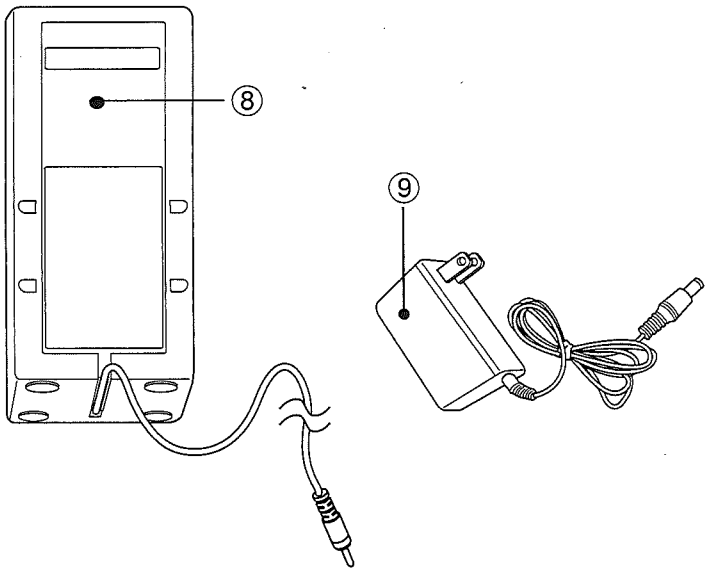
φ3.5のステレオミニジャックが装備されています。ここにヘッドホンプラグを差し込んでヘッドホンを使用します。ヘッドホンプラグを差し込むと自動的にスピーカーからの音は止ります。

④ポート

ここの部分から低域の音がでます。ふさがないようにしてください。

各部の名称および機能 背面パネル





⑤アクセサリースピーカー用接続端子

アクセサリースピーカーからのコードをこの端子に接続します。

⑥AC12V入力端子

ACパワーパックからのプラグをここに差し込みます。確実に奥まで差し込んでください。

⑦音声信号入力端子

RCAピンジャックの入力端子です。A、B2系統の入力ができます。

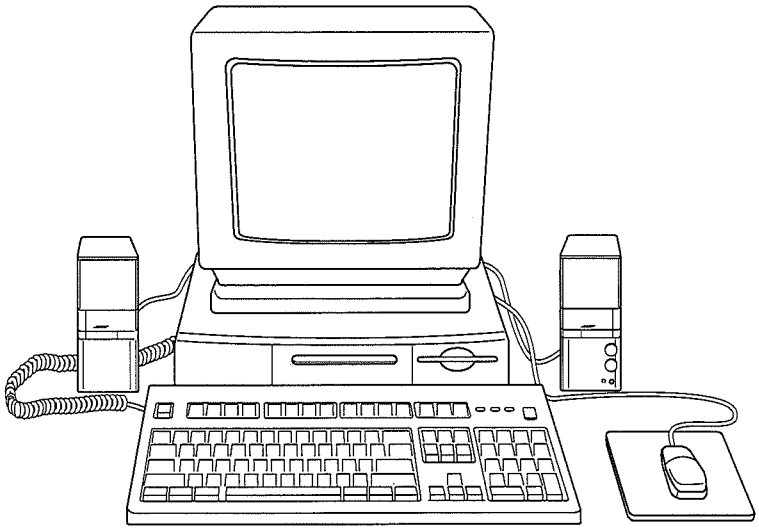
⑧アクセサリースピーカー

ステレオで使用する場合の左チャンネル側のスピーカーです。

⑨ACパワーパック

商用電源100V 50Hz/60Hzに接続します。

設　置　例

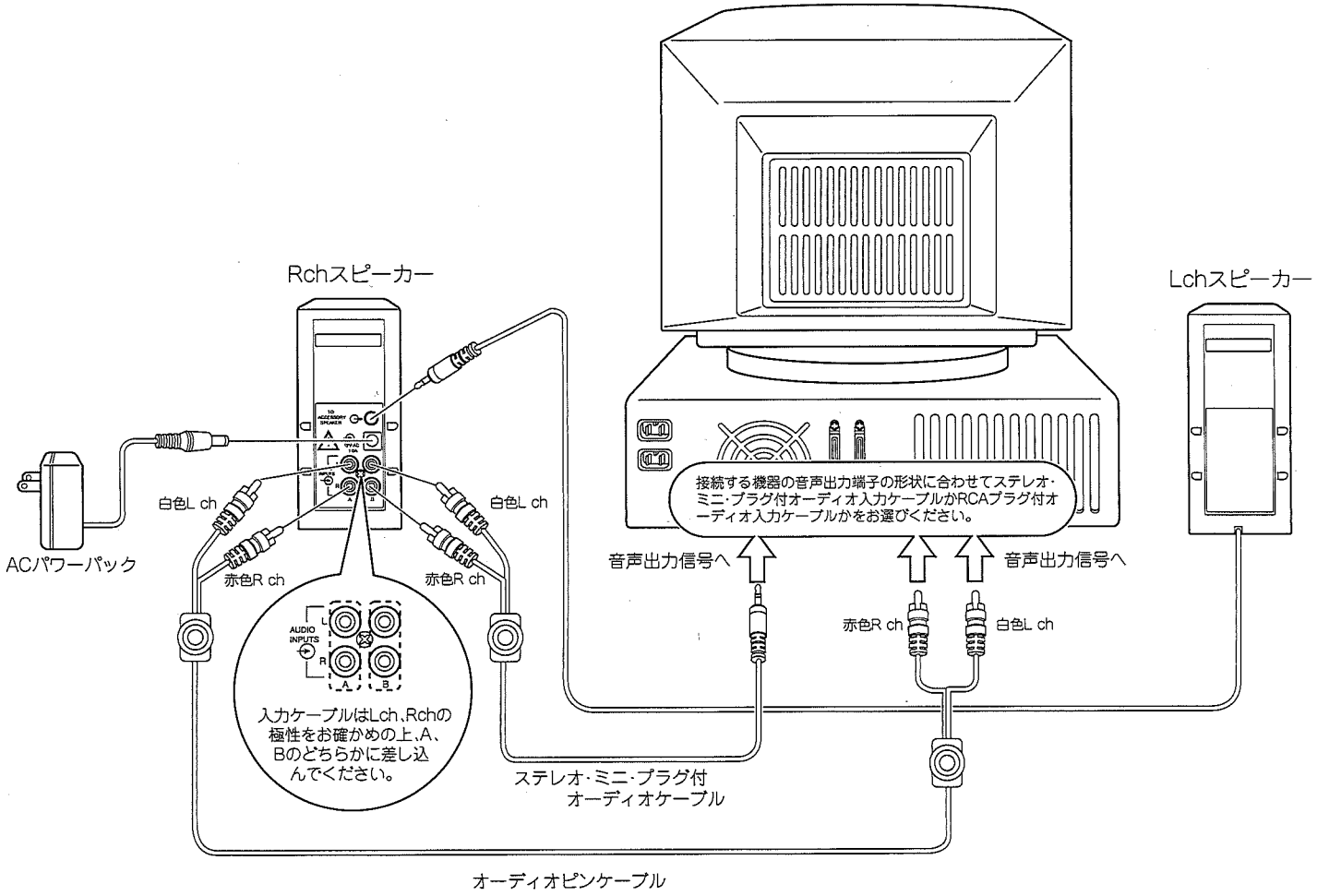


外部機器との接続のしかた

※すべての接続が終わるまでは、ACパワーパックをコンセントに差し込まないようにしてください。
※電源を入れる前は、必ず音量調整つまみを、反時計方向に回して最小の位置にしておいてください。

音声信号入力端子に外部機器をつなぐとき

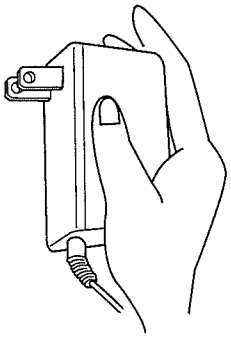
背面パネルの音声信号入力端子にオーディオピンケーブルを使って外部の機器を接続します。



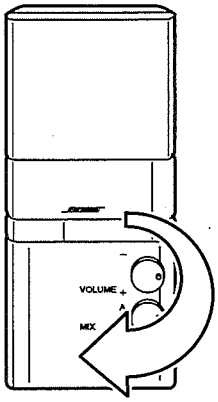
音量調節のしかた

※すべての接続が終わるまでは、ACパワーパックをコンセントに差し込まないようにしてください。
※各機器の接続に間違いがないかもう一度確認してください。
※電源を入れる前は、必ず音量調整つまみは、反時計方向に回して最小の位置にしておいてください。

ACパワーパックを
コンセントに差し込
みます。

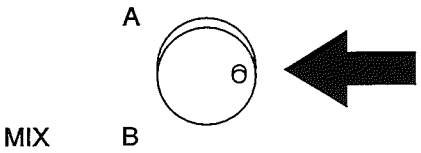


VOLUME（ボリューム）
つまみを、時計方向に回
すと音が大きくなます。
反時計に回すと音が小さ
くなります。

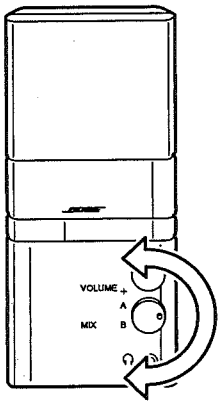


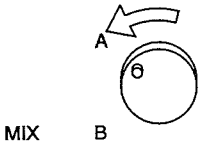
A/B系統の音声ミックスのしかた つまみの位置と音声ミックスのようす

ソース・ミキサーつまみで
A系統とB系統の音声をミッ
クスします。

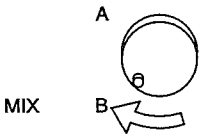


A系統の音声とB系統の音声がほぼ同等に出力されます。
（ただし、A、B共に同レベルの入力があった場合）

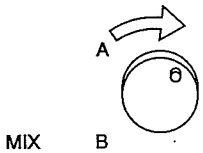




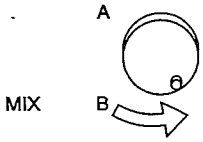
A系統の音声のみになります。



B系統の音声のみになります。



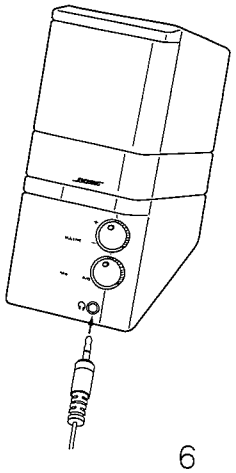
A系統の音声にB系統の音声が加わ
ります。



B系統の音声にA系統の音声が
加わります。

ヘッドホンを使って楽しむとき

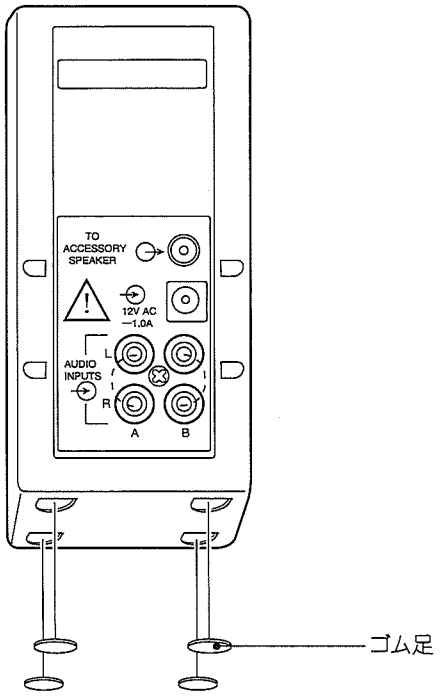
ヘッドホンのジャックを正面
パネルのPHONES端子に挿入
してください。ジャックを差
し込むと自動的にスピーカー
の音が止ります。



※ご注意
ヘッドホンをご使用になるときは、音量に
ご注意ください。あまり大きな音で長時間ご
使用になりますと耳を傷める場合があります。
耳を刺激しないよう適度な音量でお楽しみく
ださい。

付属品の使い方

メディアメイトを机の上などに置いてご使用になるときは、付属のゴム足を右図のようにはり付けてご使用ください（アクセサリースピーカーも同様にはり付けます）。



故障かな？と思ったら

症　状	原　因	処　置
音がでない	接　続	•接続がすべて適切に行なわれていることを確認してください（5ページ）。
	電　源	•コンセントにAC100Vがきていることを確認してください。 •ACパワーパックがコンセントに確実に差し込まれていることを確認してください。 •ACパワーパックとアンプ内蔵スピーカー（Rch）が確実に接続されていることを確認してください。
	信号源	•音源の機器から音声信号が出力されていることを確認してください。 •入力される音声信号が小さすぎないことを確認してください。
	ボリューム設定	•ボリュームのセッティングが低すぎていないか確認してください。
	ヘッドホン	•ヘッドホン・プラグが確実にヘッドホン入力端子につながれていることを確認してください（6ページ）。
片方のスピーカーしか鳴らない	接　続	•アクセサリースピーカーからのケーブルが確実にアクセサリースピーカー用接続端子につながれていることを確認してください（4、5ページ）。 •オーディオピンケーブルあるいはステレオピンケーブルが確実に接続されていることを確認してください。
	モノラル信号	•入力する音声信号を確認して、もしモノラル（片チャンネルのみ）信号ならばモノラルステレオ変換アダプター等を使用して接続してください。 ※変換アダプターは、市販のものを別途お買い求めください。
音が歪んでいる	ボリューム設定	•入力する音声信号が大きすぎないように調節してください。 •ボリュームを上げすぎないようにご使用ください。

仕　様

〈電気的スペック〉

ACパワーパック部：12V(AC) -1.2A
アンプ部入力感度：最大入力　3V

外　　寸	18.8(H)X8.2(W)X21.3(D)cm		
重　　量	正味重量	アンプ内蔵スピーカー1個当り	960g
		アクセサリー・スピーカー	800g
	梱包時重量		3kg

保　証

通常の使用において発生した故障に対しては、ご購入時より1年間の保証をさせていただきます。ただし、改造及び誤った使用、不注意による故障・外観上の破損については、このかぎりではありません。

BOSE®
Better sound through research.

ボーズ株式会社
〒150 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL 03-5489-0955

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

OM-1034
95・4-0.7K-A・1(I-M)